

北陸病院

地域医療連携室だより



News Letter to Hokuriku Hospital

Vol.05

2007.7.12



日本医療機能評価機構指定病院

今年より新しい
診療科が加わりました



北陸病院長
追分 久憲

今年も暖冬で穏やかに終わるはずが、地震の発生で県民を悲しませる結末となりました。先生方には、平素より北陸病院にご厚情をお寄せいただき感謝いたしております。

現在、医療制度改革の嵐が吹きすさび、医療の崩壊が起こりつつあるようです。一方、身近な問題では医師不足・看護師不足がボディーブローのように病院運営に効いてくるようであります。



さて、当院では、今年度より、従来の血管外科外来に加えて呼吸器外科外来を開始しました。肺癌などの疾患に対応する外来であります。内科では、今年度より膠原病外来を開始しましたので、関節リウマチ他各種膠原病に対応する診療体制がレベルアップされました。また、禁煙外来も始めましたので禁煙を希望する患者様には福音になると思えます。ところで新年度より、常勤消化器内科医師として真田先生をお迎えいたしました。豊富な経験と優れた技術をお持ちの先生でありますので、また患者様のご紹介をいただければ幸甚に存じます。

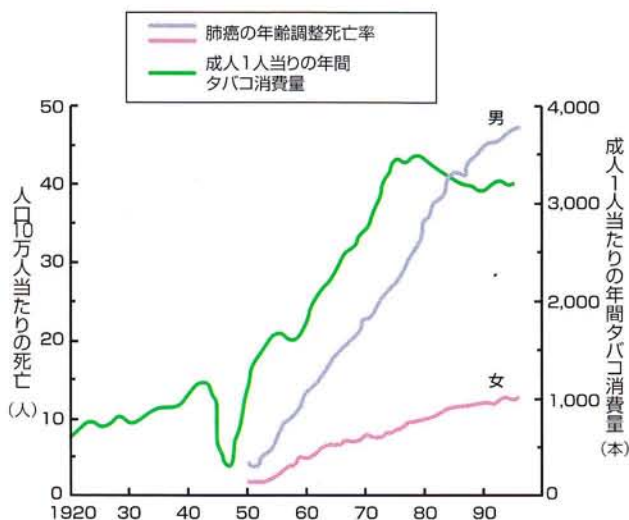
禁煙外来をはじめました

北陸病院も昨年から、建物内だけではなく、病院構内全域での禁煙が実施され、これで禁煙外来開設のための施設基準を満たすようになりました。そこで早速、本年4月から毎週金曜日の午後、予約制で禁煙外来を始めることになりました。

現在、日本では3000万人の喫煙者がおり、成人男性では約46%、女性では約14%もの人が喫煙しているといわれています。そして、毎年、11万人以上の方が喫煙による疾患のために亡くなっています。

喫煙者の方の多くは、タバコを吸うことを個人の趣味や嗜好の問題と考えており、“喫煙は病気”という認識に欠けています。しかし、喫煙はやめたくてもやめられない“強い依存症”なのであって、喫煙病とはニコチン依存症と、それによって引き起こされた心臓病や肺癌、慢性閉塞性肺疾患(COPD)を合わせた病気に他なりません。喫煙とは高血圧症や糖尿病と同じ生活習慣病なのです。

病気なら、病院で治療を行えば、より簡単に治すことが可能です。意思の力だけに頼ってはい、強い依存症の状態にある方は禁煙することは困難です。病院でニコチンパッチなどを使った治療を行なった方が、ずっと簡単に禁煙できる事は間違いありません。日本循環器学会も以前から禁煙ガイドを作って積極的に禁煙を推し進めており、当院では循環器科の私が禁煙外来を担当することになりました。禁煙治療の必要な患者さんがいらしたら、是非当院までご連絡下されば幸いです。



日本における肺癌による死亡者
(年齢調整死亡率)と
成人一人当たりの年間タバコ消費量
【日医雑誌、第125巻、第3号、2001より抜粋】



循環器科医長 伊藤裕二

地域の先生方への一言

循環器科で行なっている検査というと、まず心臓カテーテル検査>があげられます。心臓カテーテル検査も長い歴史がありますが、昔はたいてい大腿の付け根から穿刺していました。しかし、足からカテーテルを入れる場合、陰部の毛を剃られたり、起きておしっこが出来ないので尿道に管を入れられたり、食事や寝たままの姿勢で誰かに食べさせてもらわなくてはならなかったり、そして何よりも術後の安静が長い間ため腰が干切れるように痛くなるなど、長い間、患者さんに大変な苦痛を強いる検査でした。そこで、当院では約10年前から肘の上腕動脈からカテーテルを入れるようになり、さらに5年ほど前からはほとんどの場合、手首のとう骨動脈を穿刺するようになってきました。手首の関節は元来あまり大きな可動性はないところなので、検査の終了と同時に穿刺した部位をベルトで巻いて押さえておくだけで止血ができるため、手首にちょっときつめのリストバンドをしている程度の感覚で、ほとんど術後の安静は必要なくなりました。恥ずかしいところの毛剃りも必要ありません。起き上がって自分の手で食事やトイレにも行けるので尿道の管はもちろん必要ありません。心臓カテーテル検査の延長線上にある<経皮的冠動脈形成術>を行なうときも、特に支障がなければほとんどの場合、同様に手首のとう骨動脈を穿刺していますので、術後の安静は昔とは比較にならないほど軽くなりました。心臓カテーテル検査の必要な狭心症や心筋梗塞のうたがわれる患者さんがいらしたら、是非当院までご連絡下されば幸いです。

ドクター紹介

Dr. introduction

❶ 卒業大学

❷ 所属学会

❸ 専門分野

❹ 地域の先生方への一言

真田治人 医師



❶ S63年 順天堂大学医学部卒業

❷ 日本内科学会 日本内科学会認定医
日本消化器病学会 日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会専門医
日本肝臓病学会

❸ 内科、消化器内科

❹ 平成10年より、9年間勤務しておりました横浜栄共済病院を辞し、本年4月より北陸病院に赴任してまいりました。当院に勤務して強く感じたことは、患者様サービスの素晴らしさであります。高次病院では、難しくなりやすい細かい思いやりがあります。自分も負けずに、ご紹介いただいた患者様の満足が得られるよう努力していく所存でございます。消化器疾患に限らず、広く内科一般にも診療していきたいと考えております。宜しく願い申し上げます。

小田誠 医師

❶ 金沢大学医学部附属病院

❷ 日本外科学会 日本胸部外科学会 日本呼吸器内視鏡学会
日本臨床腫瘍学会 日本癌治療学会 LASLC

❸ 呼吸器外科(金沢大学医学部附属病院 病院臨床教授)

❹ よろしく願い申し上げます。

医療福祉相談室より

—— 5月より、新しく入りました相談員を紹介します ——

医療ソーシャルワーカー 森 千晃



今年の5月より、北陸病院の医療福祉相談室で勤務させていただいています医療ソーシャルワーカーの森 千晃と申します。ソーシャルワーカーの坂野が長期休暇に入ったため、休暇中は私一人で働き、復帰後は二人体制で医療福祉相談に従事させていただきます。

当院では、患者様の退院援助の相談にのることが多く、患者様の療養生活について開業医の先生方には、何かとお世話になることが多いと思います。患者様が満足できる生活が送れるよう医療ソーシャルワーカーとして支援していきたいと思っておりますので、今後ともご指導の程、よろしくお願いいたします。

藤井博 医師



❶ 金沢大学医学部附属病院

❷ 日本透析医学会 日本腎臓学会 日本内科学会
日本リウマチ学会 中部リウマチ学会 日本免疫学会

❸ 腎・リウマチ・膠原

❹ 北陸では、数少ないリウマチ・膠原病内科外来をしておりますので、患者様がおられましたら紹介頂けると幸いです。

大竹裕志 医師

❶ 血管外科

❷ 心臓血管外科の中で、特に血管外科を担当しています。血管には、動脈・静脈・リンパ系の三つがあり、それぞれが大切な役目を担っています。手足が冷たい、足がむくむ、また静脈瘤など、血管の病気はいろいろな症状となっております。血のめぐりかな?と思われた方は、お気軽に窓口までいらっしゃって下さい。

外来担当医表

平成19年4月現在

受付時間 8:30 ~ 12:00						受付時間 13:00 ~ 17:00						
午前	月	火	水	木	金	午後	月	火	水	木	金	
内科	初診	伊藤 (循環器)	高山 (糖尿病)	篠崎 (消化器)	追分 (循環器)	9:30~ 道下(腎臓)	初診	追分 (循環器)	14:00~ 真田(消化器)	高山 (糖尿病)	13:30~ 道下(腎臓)	伊藤 (循環器・禁煙外来)
	二診	高山 (糖尿病)	追分 (循環器)	追分 (循環器)	伊藤 (循環器)	高山 (糖尿病)	二診	13:00~15:15 増永(消化器)	交替医	真田 (消化器)	14:00~高山 (糖尿病・スリム外来)	13:45~15:15 増永(消化器)
	三診	篠崎 (消化器)	伊藤 (循環器)	9:30~ 道下(腎臓)	増永 (消化器)	篠崎 (消化器)	三診	藤井 (膠原病外来)				
	四診		篠崎 (消化器)	9:00~ 野崎(神経内科)	10:00~ 川尻(脂質代謝)		四診				看護師 足相談外来	
外科	一診	清水	荒能	荒能	清水	清水	外科					
	二診	荒能	清水	清水	荒能	荒能	血管外科		14:00~ 大竹・木村			
整形外科	小林	小林	小林	小林	小林	整形外科		14:00~ 小林(肩外来)				
泌尿器科	9:00~11:30 藤田・角野	10:00~ 藤田		9:00~ 角野		泌尿器科		13:30~15:00 藤田		13:30~15:00 角野		
呼吸器科						呼吸器科		14:30~ 小田・松本				

内科 — 診療時間 [午前 9:00~12:30 午後 1:30~5:15]
スリム外来は毎月第1・3木曜日(午後2:00~3:00)です。
火曜日午後の二診は医師が交替で診察致します。
(内科外来でご確認下さい。)
禁煙外来は毎週金曜日(午後2:00~5:00)です。

外科 — 診療時間 [午前9:30~12:30]
午後の診療は手術・検査のため外来診察は行いません。
ただし、急患の場合はこの限りではありません。

血管外科 — 診療時間 [午後2:00~5:00]
診察日は火曜日午後のみで大竹医師と木村医師が交代で
診察致します。

呼吸器科 — 診療時間 [午後2:30~5:00]
診察日は火曜日午後のみです。
(第3火曜日は松本医師、その他の週は小田医師)

整形外科 — 診療時間 [午前9:30~12:30]
火曜日以外の午後診療は手術・検査のため行いません。
ただし、急患の場合はこの限りではありません。

泌尿器科 — 診療時間 [曜日により時間が異なります。ご確認ください。]
診察日は月・火・木曜日のみです。
月曜日は角野医師と藤田医師が交代で診察致します。

神経内科 — 診療時間 [午前9:00~12:30]
診察日は、隔週の水曜日です。(内科外科でご確認下さい)

※急患の方はこの限りではありません。
※医師の診察日が変わることがあります。

上記以外にも訪問診療・訪問看護を行っています。

休診日：土曜日・日曜日・祝祭日
年末年始(12月29日~1月3日) 創立記念日(11月9日)

地域医療連携室より

年齢を重ねる度に時間の経つのが早く感じられ
2007年も、もう7月になってしまいました。昔から、
亥年は大事故や大事件が多く波乱の年になると言わ
れていますが、まさしく今年の3月25日には、能登半
島地震が起きました。被害にあわれた方々には、心
よりお見舞い申し上げます。

さて、この度、北陸病院地域医療連携室だより第5号
を上梓しますが、第4号発行から9ヶ月も経過したこ
とをお詫び申し上げます。この間に当地域医療連携室
は、若干のメンバー交代を致しました。室長の清水は
かわりませんが、副室長には田辺礼子(外来師長)、専
任事務は蔵谷秀子に交代、ソーシャルワーカーは坂野

奈緒美に加え新たに森 千晃が加わりました。以上のメ
ンバーで、先生方からのご紹介頂いた大切な患者様を
出来るだけ迅速確実に対応させて頂こうと思ってい
ます。厚労省は、より安全で高質な医療の提供を求め
ながら、その一方で医療を削減するという手法を取
り、われわれ医療に関わる者の士気を著しく削いでい
ますが、このような状況の中でこそ、地域の先生方と
当院とが強く連携を持ち合いたいと思っています。
今後とも何卒、宜しくお願い申し上げます。

地域医療連携室長(副院長)

清水 淳三

編集後記

もはやクーラーは必需品。暑いと感じたらすぐにクー
ラーのスイッチをつけてしまう・・・でもこれこそが、
夏バテの原因になっているかも!? (K・H)

〒921-8035 金沢市泉ヶ丘2-13-43

北陸病院 地域医療連携室



TEL 076-241-1259 FAX 076-243-1292

URL <http://www.hokuriku-hosp.jp/>